

- 2 上田市立産婦人科病院がオープン
- 6 後期基本計画がスタート
- 10 上田城の歴史
- 12 情報ぴっくあっぷ
- 14 情報あ・ら・かると
- 17 キラリ☆輝くこどもたち！
- 21 情熱地域
- 22 四ツ葉スケッチ
- 24 読者通信





「上田市立産婦人科病院」が 4月1日にオープン

上田地域の周産期医療体制の危機的状況と産院の老朽化に対応するため、平成22年度から進めてきました産院の移転新築事業が間もなく完了します。

産院は、昭和27年に北大手町に開設して以降、43年に現在の常磐城に移転後も、市立病院として地域の皆さんの要望に応えながら数多くの出産を扱ってきました。

しかし、昨今の医療技術の進歩や医師不足の顕在化、また女性の生涯を通じた診療が望まれるなど、産婦人科医療を取り巻く環境の変化に対応する必要が生じていました。

このため、地域の中核病院である信州上田医療センターの隣接地へ移転して、小児科をはじめとする関係各科との連携により安全な医療提供を図りながら、様々な課題や要望に応えられる施設を建設することとしました。

市立産婦人科病院では、産科・婦人科ともに受診しやすく、またニーズに応じた医療の提供に努め、地域に必要とされる分娩数を担いながら、皆さんに安心して子どもを産み育てられる環境の提供に心がけていきます。

常磐城にある上田市産院は3月31日をもって閉院となり、4月1日からは新病院で診療を行います。

名 称 上田市立産婦人科病院

住 所 〒386-0022 上田市緑が丘一丁目27番32号
(信州上田医療センター隣接地)

※車で来院の方は、上田市立産婦人科病院・信州上田医療センター共用駐車場をご利用ください。

電話番号 22・1573(※上田市産院の番号と同じです)



市立産婦人科病院と立体駐車場の全景

病院の理念

女性の健康、母と子の幸せと健やかな子供の成長のため、質の高い医療・助産・看護サービスを提供し、「赤ちゃんとお母さんにやさしい病院」として安全・安心な妊娠・出産・育児を支援します。また、女性専門の産婦人科病院としてライフサイクルに応じた女性の健康を守ります。

基本方針

- (1)地域社会の要請に応え、良質な医療・助産・看護サービスを提供します。
- (2)患者および家族の皆様から信頼される、安全・安心で快適な医療を提供します。
- (3)地域の医療機関と緊密に連携を図り、女性の健康・母子保健の向上に貢献します。
- (4)より良質な医療・助産・看護サービスの向上を目指し、医療従事者の教育研修に努めます。
- (5)自治体病院の公共性を考慮しつつ、健全な病院運営に努めます。

診療科目

産科：正常分娩等（軽度の異常分娩および帝王切開を含む）
婦人科：がん検診、一般婦人科疾患（良性）、思春期から更年期までの専門外来



竣工記念講演会を開催します

今日の日本の産婦人科医療を支える先生方を講師に迎え、講演会を開催します。またとない機会です。皆さんのご来場をお待ちしています。

日時 3月24日(土)午後3時～5時

場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ
2階多目的ホール



演題 「日本産婦人科医会、私達が歩んで来た道」

講師 寺尾俊彦氏
(公益社団法人日本産婦人科医会会長、国立大学法人浜松医科大学前学長)



演題 「新たな飛躍をー産婦人科の未来学ー」

講師 吉村泰典氏
(社団法人日本生殖医学会理事長、慶應義塾大学医学部産婦人科学教室産科教授)

参加費 無料

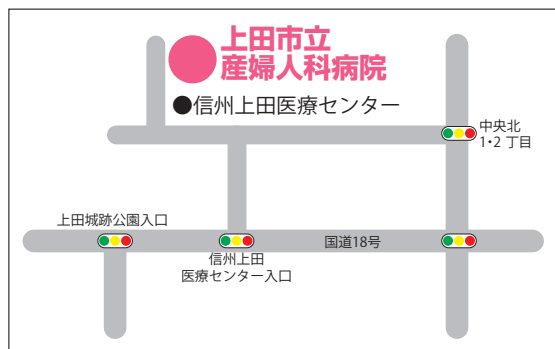
内覧会を開催します

市立産婦人科病院の開院に先立ち施設の内覧会を開催します。市民はじめ関係者や利用者の皆さんのご来場をお待ちしています。

日時 3月24日(土)午後2時～4時

25日(日)午前9時～正午

場所 上田市立産婦人科病院
 ※車でお越しの方は、共用駐車場をご利用ください(内覧会会場へ駐車券持参で無料になります)。





上田市立産婦人科病院

【病院】

- **住所** 上田市緑が丘一丁目27番32号
- **延べ面積** 3,033㎡
(新病院2,961㎡、ゆりかご72㎡)
- **構造** 鉄骨造 3階建
- **内容** 病床数 一般病床27床
(うち未熟児病床5床)
※ゆりかご 居室数2室

【立体駐車場】

- **建築面積** 2,715㎡
- **構造** 鉄骨造／1層2段
- **内容** 駐車台数／196台



分娩室

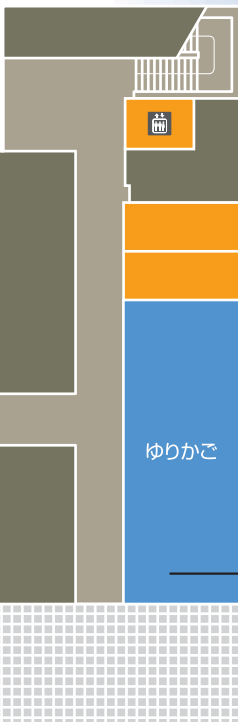
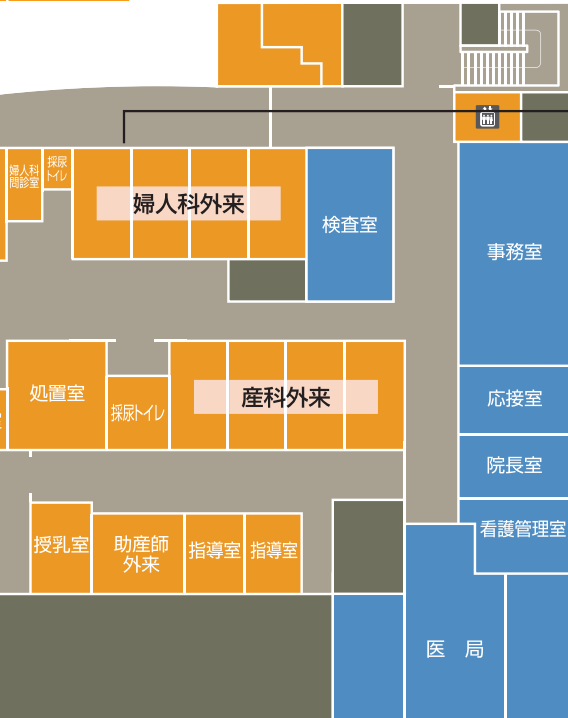
手術室



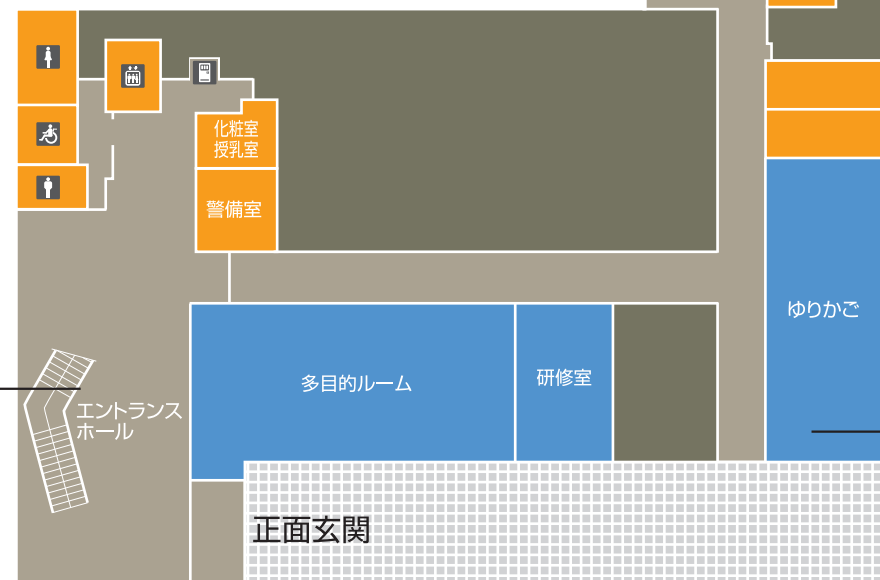
病室

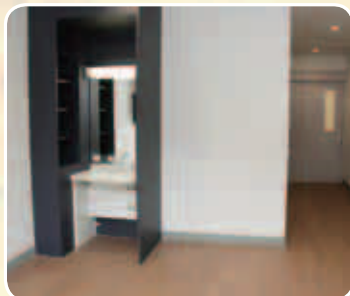


婦人科中待合



ゆりかご



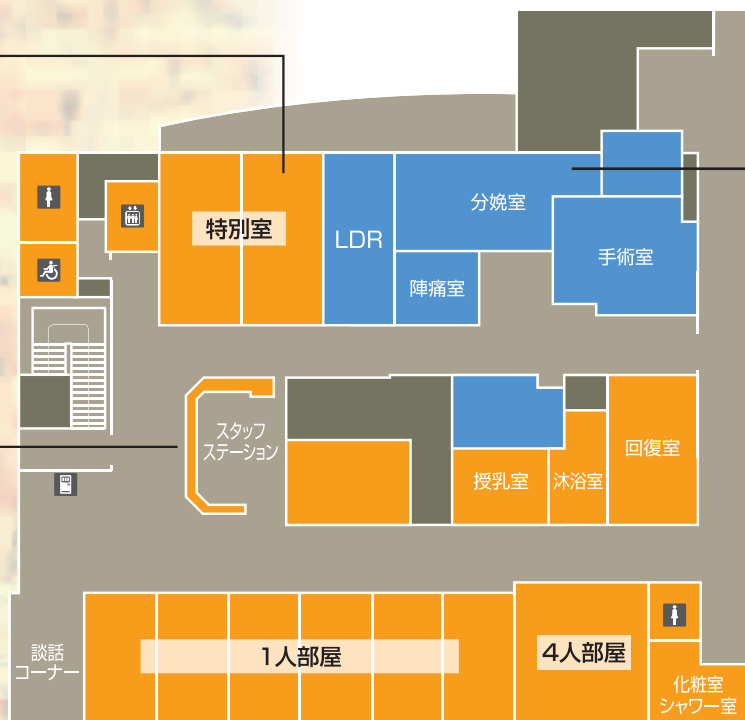


特別室



スタッフステーション

3 階



3 階

- **分娩室・手術室** 一般的な分娩や手術を行います。
- **LDR室** 陣痛、分娩、回復までを移動することなく行えます。
- **特別室** バス、トイレ付の個室です。LDRにも対応します。
- **1人部屋** シャワー、トイレ付の個室です。
- **4人部屋** それぞれのベッドをカーテンで仕切ります。
- **新生児室** 管理の必要な新生児の部屋です。
- **授乳室** 入院患者専用の授乳室です。
- **沐浴室** 病院で生まれた新生児の沐浴室です。
- **スタッフステーション** 入院患者対応の助産師・看護師がいます。

2 階

- **受付・会計** 診療の受付、医療費の会計を行います。
- **産科・婦人科外来**
それぞれ専用のエリアとしています。
診察室・内診室各2室、助産師外来、指導室などがあります。
- **授乳室** どなたでも授乳に使えます。
- **医局**
医師や看護スタッフが症例検討などを行います。



受付・会計

2 階



1 階

1 階

- **エントランスホール**
病院入口のホールです。
くつろぎのスペースとしてご利用できます。
- **多目的ルーム**
母親学級、ミニ講演会、スタッフ学習会などに利用します。
- **ゆりかご** 上田市子育て支援施設です。



エントランスホール

4月から 第一次上田市総合計画「後期基本計画」が スタートします

総合計画審議会への諮問：平成22年10月12日
審議会からの最終答申：平成23年8月9日
市議会の議決：平成23年10月4日



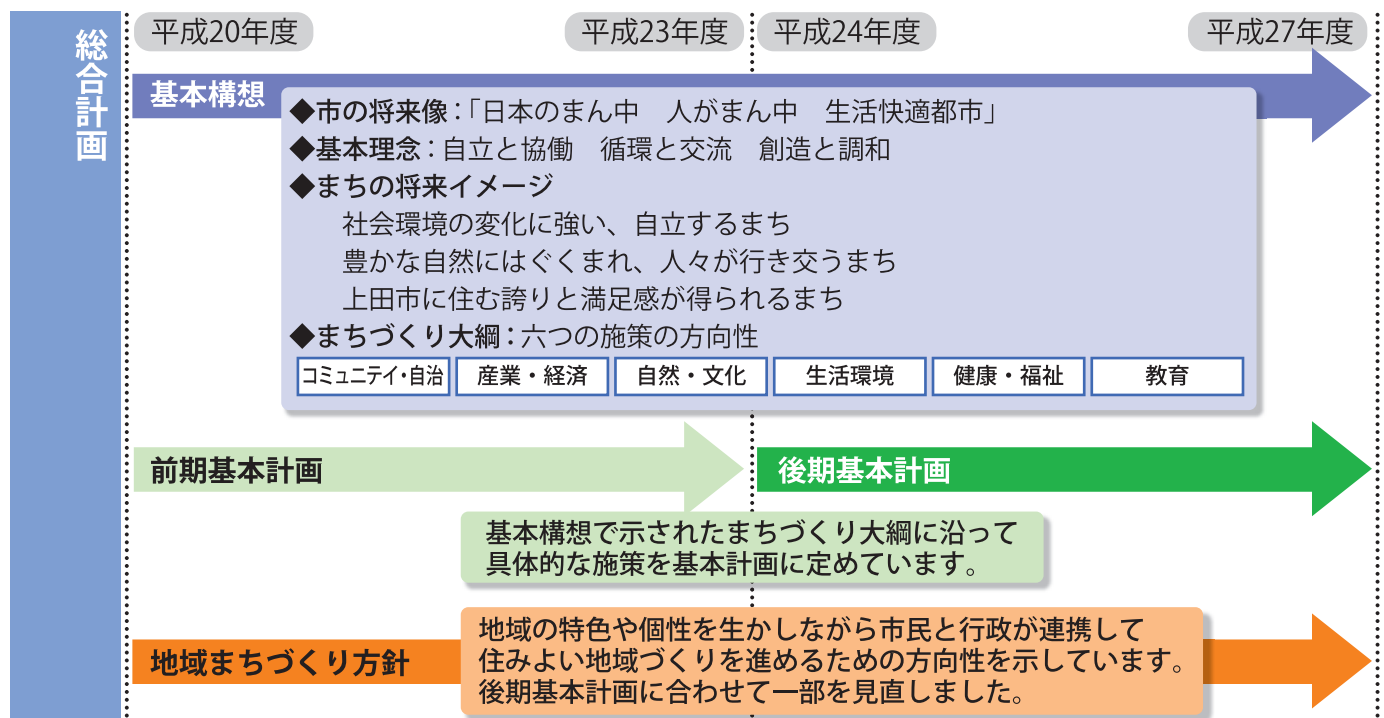
上田市総合計画審議会丸山正明会長から市長への答申

市では、平成20年度から8年間を計画期間とする第一次上田市総合計画の将来像「日本のまん中 人がまん中 生活快適都市」の実現に向け、平成23年度までを前期基本計画期間として、新市の具体的施策を掲げて成長・発展期を目指してきました。

このたび、前期基本計画の成果を踏まえ、後期基本計画（計画期間：24～27年度）を策定しました。

また、市民が自主的に進める各種の地域活動や市民と行政が協働して実現していく地域の共通目標である地域まちづくり方針についても後期基本計画の策定に合わせて見直しました。

第一次上田市総合計画の構成



第1編 コミュニティ・自治 ～認め合い 自ら動き 個性きわだつ～

- 平成23年4月1日に施行された自治基本条例の理念である参加と協働に基づく住民自治と地域の個性および特性を尊重した地域内分権による地域の自治を推進します。

地域の創意をまとめる仕組(新たな住民自治組織)の検討。地域予算の拡充。わがまち魅力アップ応援事業の推進と拡充の検討。地域協議会と地域自治センター機能の見直し。

地域内分権の第4ステージの取組内容

	第1ステップ (平成24～26年)	第2ステップ (平成27～29年)	第3ステップ (平成30～32年)
住民自治組織の設置	【検討・調整期】	【設立準備期】	【設立推進期】
	地域協議会と自治会などが連携したまちづくり推進組織(住民自治組織)の育成		
地域担当職員の配置	【検討・導入期】	【確立期】	【定着期】
	行政による地域課題の共有、協働のまちづくり支援		
地域予算の確立	【拡充期】	【交付金転換期】	【確立・定着期】
	地域が主体的に地域課題に取り組める財政環境の整備		

- 効率的かつ効果的な行政経営、健全な財政運営を図ります。
第二次上田市行財政改革大綱・アクションプログラムの実行。市民の満足度向上を図る施策・事業への重点的かつ効率的な財源配分。パブリックコメント手続きの制度化。
- 地域の中心都市として広域的な連携の強化と交流を促進します。
各市町村が持つ機能や魅力を生かして定住人口の確保を図る上田地域定住自立圏(上田市、東御市、青木村、長和町、坂城町、立科町)での具体的な取組(医療、福祉、教育・文化、環境、産業振興、地域交通、地産地消などの各分野で17項目)。外国籍市民への支援と多文化共生のまちづくり。

第2編 産業・経済 ～知恵集め 技術磨き 未来ひらく～

- 地産地消の推進と安全・安心な食の提供を図ります。
直売所の充実、学校給食や旅館などでの地産地消の推進。低農薬・低化学肥料栽培の促進。生産と食品加工や流通販売との連携の推進(農商工連携)。深刻化する鳥獣被害の防止。
- 北陸新幹線の金沢延伸を見据え交流人口の増加のため、真田ブランドの活用など魅力ある観光の基盤整備を図ります。
真田氏ゆかりの自治体や新幹線沿線の自治体と連携した広域観光。県外客や訪日外国人旅行者の積極的な受け入れ。ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた観光地づくり。
- 中心市街地活性化基本計画(上田地域)、TMO構想(丸子地域)に基づき民間事業と連携して都市機能の充実、商業の活性化の支援に取り組みます。
空き店舗の再生。商工会議所・商工会などと連携したイベント、新規創業・経営革新・後継者育成の支援。
- 独創的な商品や技術開発の支援と市内の雇用を維持確保していくため、企業誘致のほか既存企業の留置に取り組みます。
産学官連携施設(AREC)の活用。信州大学などとの連携。上田地域内での企業間連携の促進。勤労者福祉センターを拠点とした勤労者支援。雇用創出の取組(児童・生徒へのものづくり教室の展開)。



第3編 自然・文化 ～水跳ね 緑かがやき 文化はぐくむ～

- 市民協働による自然環境の保全と新エネルギーの利活用を進めます。
市民・NPOなどとの協働による自然環境の保全。公共施設や住宅への太陽光などの新エネルギーの導入促進。木質バイオマスエネルギーの利用促進。
- 学習活動と伝統行事に直接触れる機会を創出して歴史的・文化的遺産の継承と振興を図ります。
上田城跡公園など史跡の保全・整備。子ども達の地域の伝統行事への積極的な参加。
- 文化の新たな拠点づくりと市民による文化活動や新たな創造への支援に取り組みます。
育成を基本理念に据えた「交流・文化施設」の整備と子どもたちの芸術の鑑賞や体験学習、市の内外から人々が集い交流する文化芸術活動。



交流・文化施設イメージ図

第4編 生活環境 ～生活快適 住んでよかった～

- 上田地域広域連合と連携した家庭や事業所からの廃棄物の削減・再資源化や生ごみの資源化など環境負荷軽減の取組を促進します。
資源循環型施設(統合クリーンセンター、リサイクルプラザ)の建設。廃棄物の減量化と再資源化。
- 東日本大震災を教訓とした災害に強いまちづくりを進めます。
地域防災計画の見直し。河川・排水路の豪雨対策の計画的な実施。土砂・地震・洪水災害ハザードマップの作成。
- 幹線道路の整備、地域外との交流を促進する道路などの充実、安全で人や自然にやさしい道路整備を図っていきます。
国や県と連携した広域幹線道路の整備促進(国道上田バイパス第2期工区など)。崩落が起きた丸子小牧線のトンネル整備。歩道整備(小島手塚線ほか)。既存橋梁の計画的な維持補修による長寿命化の推進。「上田 道と川の駅」の充実。「乗って残す」、「乗って活かす」を基本とした公共交通の利用促進。



河川の豪雨対策

第5編 健康・福祉 ～支え合い 健やかに ^{ひとひと}女男いきいき～

- ひとまちげんき健康プラザ・うえだを活用した病気予防への取組と信州大学医学部や県と連携して信州上田医療センターを中核とした医療提供体制を充実します。

新上田市民健康づくり計画の策定。信州上田医療センターを中心とした医師確保の取組の支援。信州上田医療センターと上田市立産婦人科病院が連携し、安全性を高めた周産期医療の提供。



地域医療教育センター(信州上田医療センター内)での研修の様子

- 仕事と子育てを両立し、安心して子どもを産み育てるための環境整備に取り組みます。

子ども医療費給付金の充実。保育料の軽減。中央子育て支援センター(ひとまちげんき健康プラザ・うえだ内)と関係機関が連携した子育て相談体制の充実。保育園・幼稚園の計画的な整備。乳児・延長・休日保育など保育サービスの充実。児童の障害の程度や成長段階に合わせた支援と障害児保育の充実。

- 高齢者や障がい者が住み慣れた地域でいきいきと安全・安心に暮らせる環境整備を進め、介護予防、生きがい活動に取り組みます。

高齢者や障がい者の生活や権利を保護・支援する成年後見センターの設置と運営。認知症の方や家族を支援する認知症サポーター養成。住み慣れた地域で受けられる地域密着型サービス、介護保険事業計画に基づく特別養護老人ホームや老人保健施設等の計画的な整備。ボランティア活動の推進。公共施設のバリアフリー化。

- すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けた取組と男女共同参画の取組を推進します。

学校や地域、企業などでの人権教育。男女の人権が尊重されるための意識啓発や学習機会の充実。

第6編 教育 ～学び 育ち 人かがやく～

- 教育の充実のための具体的な施策をまとめた教育支援プランに基づき、豊かな心やたくましさを育てる教育の推進と地域ぐるみで子ども達を守り育てる環境の整備に取り組みます。

小中一貫した教育カリキュラムなどの研究や小中学校間の教職員連携を深めた指導の一貫性の向上。地域に開かれた学校づくりのため住民の意見を学校運営に反映(コミュニティスクールや学校評議員制度)。子育てサポーターなどによる地域と連携した子育て支援。

- 安全で安心して学べる教育環境を整えます。

校舎・体育館の耐震化促進。老朽化した学校施設の計画的な改築。教育相談所など相談体制の充実。外国籍児童生徒への支援。

- 生涯学習の推進とその成果をまちづくりに生かします。

公民館、図書館など社会教育施設の整備の促進。高等教育機関と連携した公開講座の実施。まちづくりに生かせる知識や経験を持つ人材の発掘と情報の収集・共有化。

- 誰もがいつでもスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現を目指してスポーツイベントの開催や施設の有効活用に努めます。

統合型スポーツクラブの育成・支援。学校体育施設の開放。各種スポーツ大会や教室の開催。地域の特性を生かしたスポーツ合宿の誘致。



改築された塩田中学校

城跡公園の未来

大勢の人に愛される上田城跡 ～市民の憩いの場として～

皆さんは、上田城跡公園で以前、スケートや魚つりができたことをご存知ですか。昭和40年代までは、冬になると堀の水がかちかちに凍り、子どもも大人もスケートを楽しむことができました。また、魚釣り大会が開催されるなど、堀は子どもたちの格好の遊び場になっていました。この頃堀にはつり橋が架かっていて、招魂社の前から本丸(通称・だんご山)へと渡っていくことができました。



本丸堀でのスケート(昭和35年)

でん殿(上田市総合展示場)がありました。かつては屋内体育館などとしても利用されたこの建物は、いろいろな催しものが開かれたため、多くの皆さんが覚えていることと思います。

また、公園内にはたくさんの碑や赤松小三郎、山極勝三郎、三吉米熊をはじめ、上田市に縁の深い先人たちの像があります。こうした碑や像を巡るのも楽しいかもしれません。

博物館前の庭園の一角にある、SBC信越放送のラジオ塔。かつては全国の公園などにこのようなラジオ塔が建てられ、時報や緊急放送を伝える役目を果たしていました。現在では放送が流れることはありませんが、古くなりその役割を終えた今も、上田城跡にその姿を留め歴史を物語っています。

このように、廃城となった上田城は、市民の憩いの場である公園として生まれ変わり、いろいろな世代の皆さんに愛され、親しまれ、現在に至っています。

博物館の北側にあるテニスコートは、昭和2年に造られた歴史あるものです。昭和53年に長野県で開催された「やまびこ国体」の競技会場として使用されました。

招魂社の東隣の、現在、広場となっている場所には、昭和63年まで武徳



本丸堀での釣り大会(昭和40年)



やまびこ国体開催(昭和53年)

上田城の古い写真や絵図を探しています

上田城に関する写真や絵図について、皆さんからの情報の提供をお願いしたところ、幾つかの情報が寄せられました。市では引き続き上田城の櫓復元という夢に向けて、調査研究に必要な情報をお待ちしています。

特に提供いただきたい情報

- ・ 櫓が写っている古い写真(明治初期)
- ・ 櫓の高さが書き込まれた絵図
- ・ 櫓の立面図
- ・ 上田城跡内で撮影した写真(昭和30年頃まで)
- ・ 櫓など建物の移転先についての情報

問 市文化振興課 TEL23・6361

古写真をもとに復元された櫓門 （110年ぶりに再建）



復元された現在の櫓門



解体前の櫓門（明治10年頃）

上田城跡の本丸に櫓門が復元されたのは、平成6年3月のことでした。史跡に建物を復元する場合には、寸法や外観など、以前にあったものと同じように作らなければなりません。建物の古い設計図があればよいのですが、上田城のものは見つかっていません。そこで、櫓門は発掘調査で柱の基礎の位置を調べ、右上の古写真に写っている解体前の姿から建物の寸法などを割り出し、復元することができました。この古写真が撮影されたのは明治10年（1878）頃で、櫓門が解体されたのは明治12年頃ではないかと考えられます。

約110年ぶりに再建された、待望の櫓門は、建設状況を当時の広報うえだが逐一市民に伝え、現在、上田城跡のシンボルとして親しまれています。

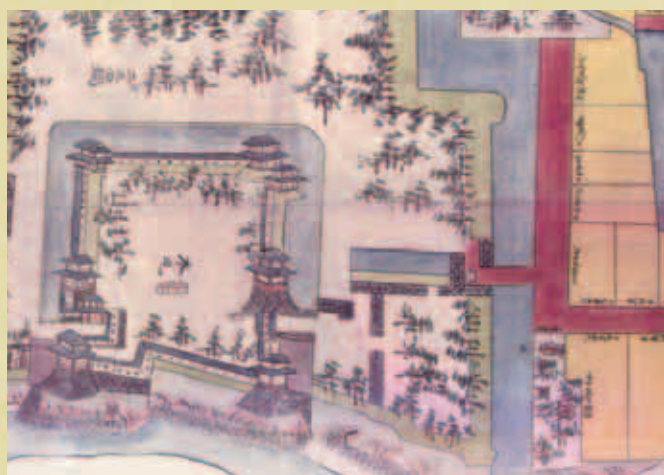


櫓と武者溜りの復元をめざして ～未来の上田城跡の姿は～

市では、上田市交流・文化施設の建設に合わせ、市民会館を解体し、跡地を史跡本来の姿に復元する方針で、史跡上田城跡整備検討委員会や文化庁などとの話し合いを進めています。

市民会館と駐車場付近は、江戸時代の絵図によると「武者溜り」と呼ばれ、3m程の高い石垣や土塁に囲まれた広場になっていました。また、「三十間堀」という長方形の堀（長さ約50m）があったことも知られています。こうした城の景観を復元し、また、公園としての利用しやすさも考慮しながら、史跡としての魅力を高めていく計画です。

また、7棟あった本丸の櫓は、現存する3棟を除く、明治10年頃に解体された四つの櫓のうち、本丸の鬼門除けの位置（北東）にあった櫓2棟から復元する計画で、現在、必要な資料などの調査収集を進めています。しかし、復元に必要な櫓に関する古い図面や写真は、残念ながら見つかっていません。今後、こうした資料を探しつつ、現存する櫓を参考に復元が可能かどうかなど、さらに研究を進めていきます。



享保年代上田城下之図（1716～1735）より

上田城千本桜まつり特別企画展と特別講座 池波正太郎真田太平記館

◇特別企画展「真田幸村と十勇士」

人形作家・高橋まゆみさんの作品「真田十勇士」人形を展示し、十勇士関連資料などを紹介します。

日時 4月6日(金)～5月6日(日)午前10時～午後6時
(入館は午後5時30分まで。開催期間中、
4月25日(水)のみ休館)

場所 池波正太郎真田太平記館

入館料 一般300円(市内高校生以下無料)
団体・障がい者割引あり。

◇特別講座

◆第1回 「人形出会い旅」

日時 4月7日(土)午後2時～3時

場所 池波正太郎真田太平記館交流サロン

講師 高橋まゆみ氏(人形作家)

定員 60名

参加費 800円(お茶代含む)

申し込み 3月27日(火)までに、電話で池波正太郎真田太平記館へ。

※第2回の講座は、日程が決まり次第お知らせします。

問 池波正太郎真田太平記館 TEL28・7100



「みんな発展途上展」交流作品展を開催します 丸子公民館カルチャースクール

今年度開講した教室の舞台発表、作品展示、および体験教室を行います。

日時 3月18日(日)午前9時～午後4時

場所 長瀬市民センター

内容

- ・作品展示／「山野草に親しむ」、「トールペイント」午前9時～午後4時
- ・舞台発表／「楽しむヨガ※」午後1時～、「和装を楽しむ」午後2時～、「民謡と踊り」午後2時30分～
- ・体験教室／「山野草植え付け体験」(ウチョウランなどの小型野生ランの植え付け。当日先着10名、材料費500円)午前10時～11時30分
「トールペイント・ミニトートバッグ」(図案は複数から選べます。当日先着10名、材料費1,000円)午前10時～正午
「楽しむヨガ」(※舞台発表の時に一緒に体験します。お持ちの方はヨガマット、またはバスタオル、水分補給の飲み物を持参。運動のできる服装で)午後1時～

問 丸子公民館 TEL42・3147

忍たま乱太郎と遊びのチカラ ～忍法「心の龍を育てる」の段～ 体験型シンポジウム

忍者「真田十勇士」「カムイ伝」の漫画のモデルの地・真田町で、子どもの頃のワクワクした気持ちを思い出す、100%勇気と希望が湧く「体験型シンポジウム」を開催します。

日時 3月17日(土)午前10時30分～午後3時30分

場所 真田中央公民館

内容

- ・第1部 「遊びのチカラを体験する」ワークショップ、「忍者修行！～真田十勇士の巻～」、「忍者料理体験交流会」(午前10時30分～午後1時30分)
 - ・第2部 講演「果報は寝て待とう!!」^{あまこそうへえ}尼子騒兵衛氏(「忍たま乱太郎」原作者)、子ども向けには「忍たま乱太郎」DVD視聴コーナーあり(午後2時～3時30分)
- ※忍者食試食、手裏剣体験、参加者には、忍たま乱太郎オリジナルカードのプレゼントあり。

対象 どなたでも **定員** 第1部/先着60名、第2部/150名(申し込み不要)

託児 要予約 **参加費** 無料(第1部のみ材料費200円)

申し込み 第1部のみ、3月13日(火)までに、住所、氏名(子どもは年齢も)、連絡先を、電話、またはFAX(23・6368)で生涯学習課へ。

イベント

3月1日(木)～30日(金)、市内図書館で、シンポジウムの内容に沿ったテーマ本の特設コーナーを設置します。

忍者スタッフ募集

忍者になりきって、運営に参加するスタッフを募集します(当日午前9時から忍者研修会を開催します)。

問 市生涯学習課 TEL23・6370



「景観ウォッチング ～真田編～」を開催します 一緒に歩いて地域の魅力を再発見!

真田地域自治センター周辺の横尾・戸沢地区など約6.5kmを、講師とともに散策します。真田氏発祥の郷として多くの歴史的・文化的建造物があり、また、豊かな自然景観にも恵まれている真田地域の景観の魅力を発見できるはず。一緒に歩いてみませんか。

日時 3月24日(土)午前9時30分～午後0時30分頃

(午前9時20分までに真田地域自治センター正面玄関前集合)※小雨決行

講師 ^{まきたに}牧谷孝則氏(NPO法人ルーバンデザイン研究所理事長) **定員** 先着30名

参加費 無料 **申し込み** 3月22日(木)までに、電話または都市計画課窓口へ。

問 市都市計画課 TEL23・5127



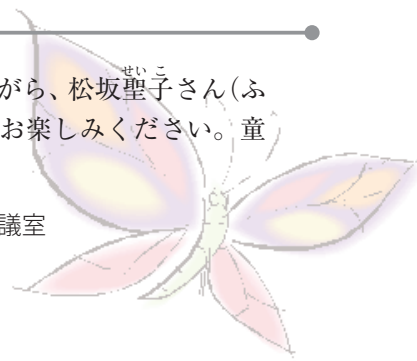
「はらぺこあおむし」コンサート 親子ふれあい広場

親子ふれあい広場で自由遊び後、「はらぺこあおむし」の大型絵本を見ながら、松坂聖子さん(ふれあいハーモニー川辺合唱団指導者)による、歌とピアノのコンサートをお楽しみください。童謡や楽しい歌も一緒に歌いましょう。

日時 3月14日(水)午前10時～11時30分 **場所** 中央公民館3階大会議室

対象 入園前の子どもと保護者 **参加費** 1組100円

問 中央公民館 TEL22・0760



お知らせ

Information A La Carte

コミュニティ助成事業で 屋外放送設備工事

（財）長野県市町村振興協会所管の宝くじ助成金を受け、下堀自治会では屋外放送設備として2か所に各3基スピーカーを設置しました。今後、地域

コミュニティの情報伝達手段として、また地域の絆を深めるための施設として活用が期待されます。



問 市市民参加・協働推進課

TEL 22・4100（内線1352）

重度心身障害者の タクシー利用料を助成

●対象 ①②⑤すべてに該当する方。①市内に住所のある方、②療育手帳「A1」の方、または、「身体障害者手帳」下肢または体幹機能および視覚障害1・2級の方、③世帯全員の平成22年所得税額の合計が2万1000円以下の方、④自動車税および軽自動車税の減免

を受けていない方、⑤市税に滞納がない方。

●助成額 880円（利用1回当り）
●利用回数 最大で24回（4月までに申請した場合）

●申し込み 申請書類に必要事項を記入のうえ、福祉課または各地域自治センター健康福祉課へ。また、4月から助成券を利用する方は、3月14日（水）までに申し込みください。

問 福祉課 TEL 23・5158

森林の所有者届出制度が 4月からスタート

森林法の改正により4月以降、森林の土地所有者となった方は市町村長へ事後届出が義務付けられました。

●対象 個人・法人を問わず、売買や相続などにより森林の土地を新

お知らせ

たに取得した方（国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出を提出している方は対象外）

●届出期間 土地の所有者となった日から90日以内

●届出事項 ①届出書／届出者と前所有者の住所、氏名、所有者となった年月日、所有権移転の原因、土地の所在場所・面積、土地の用途などを記載。②添付書類／登記事項証明書（写しも可）、または土地売買契約書など権利を取得したことが分かる書類の写し、土地の位置を示す図面。

※詳しくは森林整備課、または地方事務所林務課まで問い合わせください。

問 森林整備課

TEL 23・5124

市 上下地方事務所林務課

TEL 25・7138

あたたかい心

ご寄付いただいた皆様、ありがとうございます。（1月分）

- ◇森仁志様 大版画(14人の作家の作品38点)／上田市の文化振興のため
- ◇政住とよ子様 グランドピアノ一式、その他楽器一式、校庭時計塔(総額1,700万円相当)／川辺小学校へ
- ◇渡邊正博様 現金10万円／ふるさと寄附金Aコースとして
- ◇赤松小三郎顕彰会様 紙芝居「上田生まれの赤松小三郎さん」／市内小中学校へ

<広告欄>

生命共済 総合保障型

入院保障 も 死亡保障 も 充実!!

長野県民共済

共済取扱団体／長野県認可 長野県民共済生活協同組合
共済元受団体／厚生労働省認可 全国生活協同組合連合会 <http://www.kyosai-cc.or.jp/>

営利を目的としない助けあいの制度

① 共済金を真っ先に

何よりまずは共済金。お支払いを最優先にしています。

② コストは抑えて

経費を必要最小限にするため、低コストの運営に徹しています。

③ 剰余金は割り戻し

剰余金は割戻金としてご加入者へ公平にお戻ししています。

昨年度もムダなく健全に! 平成22年度も、掛金の8割強が共済金と割戻金に当てられました。

掛金還元率...84.6%
この部分がご加入者へ還元されます

コスト率

① 支払い共済金

② 割戻金

資料請求はホームページからどうぞ。

長野県民共済 www.nagano-kyosai.or.jp/ 検索

携帯から <http://kyo-sai.jp/nagano/> 携帯サイトのバーコード

[上田] ☎ 0268-24-3985(代)

〒386-1104 上田市福田下田9-33 FAX 0268-24-3902

SBCラジオ 県民共済放送 YES! 県民共済 聞いてねるひと(毎週日曜日18:05～(約5分間)放送)

口座振替取扱金融機関 八十二銀行 ゆうちょ銀行

※掛金の口座振替については主金金融機関が必ずしも一方に限定されず、※ゆうちょ銀行の窓口でもお申し込みいただけます。

市 上田市役所 tel.22・4100(代) fax.25・4100(代) 丸 丸子地域自治センター tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)
真 真田地域自治センター tel.72・2200(代) fax.72・4140(代) 武 武石地域自治センター tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

お知らせ

広報うえだの表紙写真が 県広報コンクールで 最優秀賞に



このほど、平成23年長野県市町村広報コンクールの結果が発表され、広報うえだが、広報写真の1枚写真の部で最優秀賞を受賞しました。受賞の対象になったのは、昨年(平成22年)の4月1日号の表紙写真。武石小学校6年生を送る会で、アーチをくぐって退場する6年生と見送る在校生の表情を撮影したものです。

4月1日号は、(社)日本広報協会が主催する平成24年全国広報コンクールに推薦されました。

問 市秘書課 TEL23・5149

催し

Information A La Carte

福島の子どもと楽しむ はるのおんがく交流祭

原発事故による放射線に苦しむ福島県二本松市内の小学生を招き、市民の皆さんと一緒に音楽を楽しみながら触れ合います。当日の飛び入り演奏も歓迎します。

●日時 3月31日(土)午前11時～午後4時

●場所 信州国際音楽村

●内容 音楽交流会(午後0時30分～)、福島島の現状の話、飲食などブース出店

●参加費 無料

問 信州上田リフレッシュ合宿実行委員会事務局(直井)

TEL 070・55565・3517

版画ワークショップ 受講者作品展

第5回山本鼎版画大賞展を記念して開催された版画ワークショップ(水性木版画・リトグラフ)受講者の作品を展示します。ワークショップの様子も写真パネルで紹介します。

●日時 3月11日(日)～20日(火・祝)

午前9時

～午後4時(3月

14日(水)は

休館)

●場所 山

本鼎記念

館1階講

習室

●入場料

無料(他



の展示室は有料)

問 山本鼎記念館 TEL 22・2693

身近な相続を解説 「くらしの教室」講演会

法律の専門家である弁護士による講演会です。身近な相続についてわかりやすく講演いただきます。

●日時 3月19日(月)午後1時30分～

●場所 中央公民館大会議室

●演題 「家庭の法律知識」～身近な相続について～

●講師 佐藤友則氏(上田在住弁護士会幹事)

●参加費 無料

問 市生活環境課

TEL 22・4140

人権講演会を 開催します

仏教法話を通じて、人権を学びましょう。

●日時 3月17日(土)午後1時30分～

4時

●場所 中央公民館3階会議室

●演題 「いのちを慈しむ」一切の生き

きとして生けるものは幸福であれ

●講師 西田正法氏(曹洞宗大本山

永平寺布教部長)

●申し込み 不要(参加費無料)

問 部落解放同盟上田市協議会

TEL 24・7546

<広告欄>



AOYAGI EYE CLINIC

あおやぎ眼科

眼科各種手術 ●入院設備あります ●駐車場30台
(白内障・緑内障・網膜剥離術・硝子体切除術・眼瞼内反症・眼瞼下垂症等)

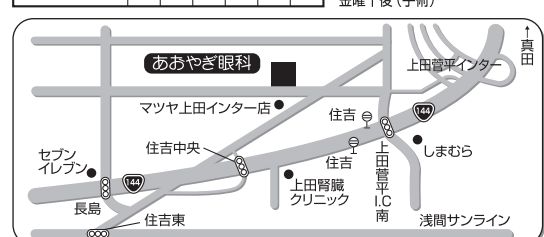
〒386-0002 上田市住吉577
(マツヤ上田インター店前)

TEL.0268(28)6688

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00～12:00	×	○	○	○	○	○
午後2:30～5:00	○	手術	○	手術	手術	×

休診日

日曜・祝日・月曜午前・土曜午後
火曜午後(手術)・木曜午後(手術)
金曜午後(手術)



精神保健福祉講演会

こころのケアや支援の動向について、わかりやすい講演会です。

●日時 3月20日(火・祝)午後2時～4時

●場所 しんさんイベントホール上田信用金庫本店(材木町1)

●演題 「知っておきたい精神保健福祉と地域支援」

●講師 高橋武久氏(長野赤十字病院元副院長)

●参加費 無料

●地域活動支援センターやすらぎ
TEL 25・20000

講座・教室

Information A La Carte

マルチメディア情報センター春のイベント

◇春休みプログラムセミナー

NINTENDO 3DSのソフト「プチコン」を使って、BASIOのプログラムを作ります。

●日時 3月20日(火・祝)午前10時～午後4時

●講師 小林貴樹氏(プチコン開発者・スマイルブーム社長)

●対象 小学校高学年～高校生

●定員 20名(応募多数の場合は抽選)

●参加費 10000円(3DS、プチコンは情報センターで用意します)

催し／講座・教室

す。持ち帰りはできません。

●持ち物 昼食

●申し込み 3月13日(火)までに、電話、FAX(39・1010)、またはメール(info@umic.jp)でマルチメディア情報センターへ。

●その他 当日は別所線大学前駅から無料送迎車を運行します。

◇春休みお楽しみイベント(無料)

●日時 3月24日(土)・25日(日)午前10時～午後4時

●内容 ペーパークラフト、どうぶつしょうぎほか

◇子ども向けケータイ教室

●日時 3月24日(土)午後2時～3時

●講師 大久保輝夫氏(KDDIケータイ教室講師)

●内容 携帯・ネット・メールを安全に使うための注意点など

●対象 小学校高学年～高校生、および保護者

●参加費 無料

●申し込み 当日受付可。ただし、資料準備のため、3月20日(火・祝)までに電話でマルチメディア情報センターへ。

◇親子でパソコン分解組立教室

●日時 3月25日(日)午後1時30分～3時

●対象 小中学生の親子(小学4年生以上は一人での参加可)

●定員 8組

●参加費 無料

●持ち物 軍手

●申し込み 事前に電話でマルチメディア情報センターへ。

ダイヤ情報センターへ。

◇共通事項

●場所 マルチメディア情報センター

●マルチメディア情報センター
TEL 39・10000

赤十字救急救急員資格継続研修を開催

赤十字救急救急員資格の有効期間が残り1年以内の方を対象に、実技の復習などをし、認定証の更新を行います。

●日時 4月22日(日)午前9時～午後2時

●場所 上田市ふれあい福祉センター

●対象 平成21年度に救急員の認定を受けている方

●定員 先着30名

●参加費 10000円

●持ち物 救急員認定証、実技ができる服装、筆記用具

●申し込み 4月6日(金)までに、上田市ホームページからダウンロードした申込用紙に記入し、FAX(24・9423)またはメール(fukusi@city.naganano.jp)で福祉課へ。電話でも受け付けます。

●その際には、現在お持ちの認定証を手元に用意ください。

●市福祉課

TEL 22・41000(内線1990)

<広告欄>

春彼岸セール開催中

当社の墓石工事は信頼の技術、本物の良さを安心施工にてご提供します。
『想いを形に』をモットーにお客様のご希望にそった自由設計が基本です。

墓地をお探しのお客様へお気軽にご相談ください。
紹介手数料無料にてご紹介致します。

◆ご案内◆
上田警察署
至古舟橋
至上田城
至上田市街地

◆お問い合わせ・お申し込み◆
有限会社 七久里石材店
上田市常磐城5-2-5(18号線沿 上田警察署入口)
TEL.0268-22-8276 FAX.0268-22-8520

■通常価格 1,234,873円 ▶ **115円**

■通常価格 1,699,552円 ▶ **158円**

■通常価格 2,609,271円 ▶ **230円**

思い切り遊び・学び 大事な幼児期を共に

大屋幼稚園

昭和42年に開園した大屋幼稚園は、市の郊外に位置し、周囲は田畑や野原などの自然に囲まれ、大事な幼児期を過ごすのに適した環境にあります。また、平成20年3月には新園舎が完成し、充実した施設が完備され、広い園庭で子どもたちは毎日元気いっぱい走りまわり、水遊び・砂遊び・泥んこ遊びをしています。今の時代だからこそ、服が汚れるくらい思う存分泥んこ遊びなどを満喫できる、のびのびとした保育活動は、成長していく子どもたちにとって、とても大きな意味があります。

大屋幼稚園の一年は、季節ごとに行事が盛りだくさんです。運動会や七夕発表会、スイカ割りや焼きいも大会、餅つき大会などがあります。夏には広い園庭を利用した畑で、みんなで野菜を栽培。子どもたちは



「日課の本の読み聞かせ」

真っ黒になって野菜を収穫しています。

また、年長になると体験できる「お泊まり保育」「和の文化体験(茶道)」も園児に大人気です。一つひとつの行事を終える度に、子どもたちは大きく、たくましく成長していきます。たくさんの友だちや先生方との関わりが持てる、クラス単位、学年集会、全園単位、縦割り保育での活動もあります。

心身ともに大きく成長して欲しいとの願いから、2年前からプロの先生による体操教室も取り入れ、本格的に子どもの身体づくりに取り組んでいます。また、絵本の読み聞かせにも力を入れています。子どもたちは、いつも目を輝かせながら先生の話聞いています。

わが子の成長を見守る親の気持ち同様、大事な幼児期を当園で一緒に過ごし、成長していく子どもたち全員の明るい未来が楽しみです。



「縦割り保育中の子どもたち」

体調を整える 簡単ストレッチング

上田商工会議所の健康セミナーです。どちらか一方の参加も可能です。

◆第1回/マットを使った腰痛予防体操(マットは用意します)

日時 3月23日(金)午後2時~3時
30分

●場所 塩田公民館大ホール

●定員 先着30名

◆第2回/いすに座ってできる肩こり予防体操

日時 3月27日(火)午後6時~7時
30分

●場所 上田商工会議所5階ホール

●定員 先着80名

◆共通事項

●参加費 無料

●持ち物 浴用タオル、バスタオル

●申し込み 3月16日(金)までに電話で上田商工会議所へ。

上田商工会議所

TEL 22・4500

<広告欄>



◆一泊ドック ◆日帰りドック

◆生活習慣病予防健診 ◆一般健診

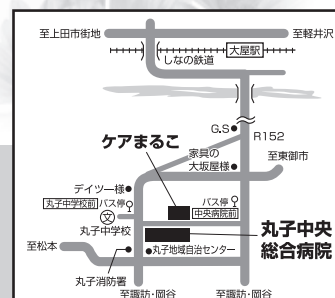
人間ドック直通/ TEL 0268-42-1113
FAX 0268-42-0038

医療法人 丸山会

丸山中央総合病院

〒386-0404 長野県上田市上丸子335-5
TEL 0268-42-1111(代表)

Keep Your Health



お知らせ

「臨時窓口」を開設します

3月・4月は引越しや転勤などにより様々な手続きが必要になります。この時期に合わせて、月～金曜日の夜間や土・日曜日にも手続きが可能な「臨時窓口」を開設します。どうぞご利用ください。

手 続 き の 内 容	持ち物(手続きにより異なります)	窓 口
異動届・出生届・死亡届・婚姻届などの受理 印鑑登録、外国人登録、住民票の写し・戸籍謄抄本など諸証明の交付 国民健康保険証の交付、葬祭費の支給申請、子ども手当の認定請求	印鑑、市民カードまたは印鑑登録証、住基カード、市民証など 国民健康保険証、介護保険被保険者証、預貯金通帳(口座番号の分かるもの) ・子ども手当認定請求の場合は健康保険証 ・免許証など本人を証明する書類	市市民課 (市役所本庁舎1階) 市民生活課 (丸子地域自治センター)
学校の指定に関する手続き(転校など)	印鑑	
市税等の納付、口座振替手続き、納税相談、納税証明書の交付	・納税相談、納税証明書の交付／印鑑 ・口座振替手続き／預貯金通帳(口座番号の分かるもの)、届出印	収納管理課 (市役所本庁舎1階) 市民生活課 (丸子地域自治センター)
国民健康保険に関する届出(脱退・加入など) 後期高齢者医療に関する届出 国民年金に関する届出	印鑑、国民健康保険証、社会保険資格取得(職場の保険証)・喪失証明書、後期高齢者医療保険証、年金手帳(基礎年金番号通知書)、年金証書	国保年金課 (市役所本庁舎1階) 市民生活課 (丸子地域自治センター)
市営水道の開栓・閉栓手続き、上下水道料金などの納付・口座振替手続き ※県営水道(塩田・川西地区の一部)に関する手続きは、(株)ジェネッツ(TEL29-0810)へ問い合わせください。	・開栓手続き／開栓手数料1,000円 ・閉栓手続き／電話でも受け付けます。 ・口座振替手続き／預貯金通帳(口座番号の分かるもの)、届出印	サービス課 (市役所北庁舎1階) 上下水道課 (丸子地域自治センター)

場 所	市役所本庁舎・北庁舎	丸子地域自治センター
期 間	3月21日(水)～4月3日(火)	3月24日(土)・25日(日)・31日(土)、4月1日(日)
時 間	月～金曜日／午前8時30分～午後7時 土・日曜日／午前8時30分～午後5時15分	午前8時30分～午後5時15分
担 当 課 (問い合わせ)	市市民課 TEL23・5334 学校教育課 TEL23・5101 収納管理課 TEL23・5117 国保年金課 TEL23・5118 サービス課 TEL22・1313	市民生活課 ・異動届などの関係 TEL42・1052 ・納税の関係 TEL42・1028 上下水道課(業務係) TEL42・1128

スポーツダンス教室 初心者クラス(前期)

日時 4月11日～6月27日の水曜日、午後7時～9時(全11回)

場 所 上田城跡公園第二体育館
定 員 60名
参加費 3,000円
申し込み 4月5日(木)までに電話
で上田市体育協会事務局(TEL27・

9400)、または上田市スポーツダンス協会事務局へ。
上田市スポーツダンス協会事務局(五味) TEL27・8574

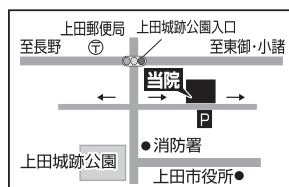
<広告欄>

医療法人三折堂 宮 下 医 院 神経内科・内科・胃腸内科

〒386-0023 長野県上田市中央西1-15-12
TEL 0268(22)4328 FAX (26)8231

- 理事長/宮下美生 消化器病専門医(日本消化器学会認定)
- 院長/宮下暢夫 神経内科専門医(日本神経学会認定)

診療時間 午前 9:00～12:00
午後 3:00～6:00
休 診 日 土曜午後・日曜・祝日



神経内科 ※予約制

頭痛・めまい・しびれ・ふるえ・歩行障害・認知症などを来す脳神経系の病気を診断し、内科的に治療する科です。

主要設備

オープン型MRI、超音波検査装置(腹部一般、頸動脈エコー)、胃・大腸内視鏡、レントゲン、筋電図検査装置等

市 上田市役所 tel.22・4100(代) fax.25・4100(代) 丸地域自治センター tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)
真田地域自治センター tel.72・2200(代) fax.72・4140(代) 武石地域自治センター tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

信州上田医療センター 第67回市民公開講座

●日時 3月17日(土)午後1時30分～2時30分

●場所 信州上田医療センター研修センター3階講堂

●演題 知っておきたいくすりの話

●参加費 無料(参加者は駐車場無料、予約不要)

問 信州上田医療センター
TEL 22・1890

平成24年度山本鼎記念館 美術教室受講生募集

版画、洋画、木彫(農民美術)を基礎から学べる講座です。

●受講期間 4～12月の毎月2回(合計16回・8月は休講)

●時間 午前9時～正午、または午後1時～4時

●場所 山本鼎記念館1階講習室

●コース/教室名(講師)

●初心者コース/洋画A(宮下倬實氏・東信(上小)美術会会員)、木彫A(前期/中村実氏、後期/鈴木良知氏。両氏とも長野県農民美術連合会会員)。

●経験者コース/洋画B(大井喜久氏・東信(上小)美術会会員)、木彫B教室(前期/徳武忠造氏、後期/清水義博氏。両氏とも長野県農民美術連合会会員)

●初心者・経験者コース/版画(岩

田良雄氏・日本板画院会員)
●定員 各20名(先着順)

●受講料 4000円(16回分。受講料は開講日に徴収。道具代・材料代は別途実費)

●申し込み

3月10日(土)～20日

(火・祝)に電話またはFAX

Xで山本鼎記念館へ(14日)は休館。



問 山本鼎記念館

TEL/FAX 22・2693

種から育てる 花づくり講習会

種から育てる花づくりの基本編を開催します。

●日時 3月15日(木)午前9時30分～11時30分

●場所 中央公民館2階第一会議室

●内容 花づくりの基礎(気温、土、肥料)、花の特徴について

●講師 武田正男氏(上田市農業バ

イオセンター職員)
●持ち物 筆記用具
●申し込み 3月12日(月)までに、電話で公園緑地課へ。

問 市公園緑地課 TEL 23・5134

募集

市民農園の 利用者を募集

市内にある市民農園の空き区画の新規利用者を募集します。

●場所

地区	所在	枠数
新田	染谷丘高校北側	4
諏訪形1	諏訪形浄水場北側	1
諏訪形2		3
塩尻	上田西高校東側	2
上田原1	県営上田野球場東側	2
上田原2	別所線上田原駅北側	1
下之条	下之条公民館北側	1
神川	神川地区公民館北側	2
常磐城1	上田警察署南側	3
常磐城2		3
岩門	岩門公民館北側	2

所在地詳細は、上田市ホームページ、または農政課窓口で確認できます。

●利用料 1区画(約100㎡)年間5000円

●申し込み 3月15日(木)までに電話または、農政課窓口へ。

申込多数の場合は、3月22日(木)午後6時から市役所南庁舎5階第3・4会議室で抽選会を行います。

問 市農政課 TEL 23・5122

<広告欄>

ガスにできること、ガスだからできること。

ガスを使って上手に節電してみませんか

 **上田ガス株式会社**
UEDA GAS Co., Ltd.

〒386-0025 長野県上田市天神四丁目29-3
TEL. **0268-22-0454**(代) FAX. **0268-24-7261**
www.uedagas.co.jp

「上田市多文化共生推進協会」職員を募集

- 採用人数 1名
- 職務内容 上田市の多文化共生に関する事業のコーディネート業務（国際交流イベントの企画・運営、多文化共生事業に関わるボランティアの育成、協会会員の交流や研修、ボランティア養成講座の企画・運営、日本語を母語としない子どもの学力向上に関すること、広報紙の作成、ブログ更新ほか）
- 応募資格 60歳未満でパソコンでの文書作成（ワード）、表計算（エクセル）やプレゼンテーション（パワーポイント）ができる方
- 就業場所 上田市ふれあい福祉センター
- 雇用期間 5月1日～平成25年3月31日（勤務成績・希望などにより継続雇用あり）
- 勤務時間 原則として週5日（1日7時間45分）勤務
- 給与その他の条件 月額19万4600円交通費別途支給（市内通勤を基準とし上限あり）、社会保険・健康保険・雇用保険・労災保険に加入
- 採用方法 履歴書とレポートによる書類審査（一次選考）と一次合格者を対象とした面接審査（二次選考）
- 提出書類 履歴書（顔写真貼付）、「大勢の外国籍市民が暮らす上田

募集

市のまちづくり」をテーマとした800字程度のレポート、返信用封筒（長形3号封筒に80円切手を貼り、返信先の住所・氏名を記入）

●受付期間 3月5日（月）～19日（月）に郵送（〒386-8601 住所不要 上田市市民課宛）または市民課窓口へ（郵送の場合は19日必着）。

問 市市民課 TEL 22・5334

農家のお手伝いさんを募集します

農家の手伝いをするアグリサポーターの説明会を開催します。農業に興味のある方（未経験者歓迎）、余暇を生かして農作業をしたい方は、気軽にご参加ください。

●日時 3月23日（金）午前10時～
●場所 JA農産物流通センター会議室（殿城）

問 市農政課 TEL 23・5122

学校を支援するボランティアを募集

授業中落ち着きがなく、席を離れることが多いなど、特別に配慮が必要な小学校低学年の児童を対象とした、学習や生活面での支援をするボランティアを募集します。

●応募資格 次の条件を満たす方
・市内在住のおおむね65歳までの方
・市内の小学校で無償の活動ができ

る方（要普通自動車運転免許）

・学校の教育活動に関心と意欲があり、発達障害などに関する知識がある方

●任用期間 4月1日～平成25年3月31日（応募者と相談のうえ決定）

●活動内容 授業時間中の学習支援、校内活動時間の付き添い、見守りなどの生活支援。小学校からの希望に応じて、時間帯などボランティアの方の都合にあわせて活動していただきます。

●申し込み 3月16日（金）までに、学校支援ボランティア申込書（学校教育課および各地域教育事務所または、上田市ホームページに掲載あり）に必要事項を記入し、学校教育課へ。

●その他 謝金や交通費はありませんが、ボランティア保険に加入します（保険掛金は教育委員会で負担）。

活動中に知り得た個人情報については守秘義務があります。

問 市学校教育課 TEL 23・5101

<広告欄>

補聴器無料お試し体験会開催

『補聴器は雑音がうるさくて』という声にお答えして、お耳の形と聴力に合わせた補聴器でお試しいただけます。



補聴器のタイプも多種多様です。現在ご使用の補聴器にご不満を抱えている方、初めてのご使用を考えている方に、充分に納得していただけるまでご相談に応じます。その上でお客様の耳の形や生活に適した補聴器を、何度でもお試し頂き、最適な補聴器をお届けします。

■雑音抑制機能付き完全全自動補聴器
販売価格 140,000円～（非課税）
☆代金の分割払いも承りますのでご相談ください。
補聴器用電池1パックいつでも 630円

●補聴器ご購入のポイント

1. 正確に聴力を測定すること ※聴力測定で、ご自分の難聴の種類と程度がわかります。
2. お耳の形と現在の聴力にぴったり合わせる ※正確に調整できる設備と技術
3. ご購入後も安心してご使用いただける生涯アフターメンテナンス ※補聴器は身体に付けてご使用いただくもので、定期的にご点検、お掃除がずっと必要になる機械です。

★全国100店舗ネットの補聴器専門店。真心と誠実がモットーのゆっくり、じっくり相談できるお店です。お気軽にご相談下さい。聴力測定室も完備。

世界の補聴器のリードメーカー、オーティコン、シーメンス補聴器etc

北陸補聴器株式会社 身体障害者福祉法補聴器委託契約店

信濃補聴器センター

上田市中央3丁目5-22 上田市ふれあい福祉センターとなり

☎(0268)23-0428

■営業時間 午前9時～午後5時 ■定休日 毎週日曜・祝日・第4土曜日
■ご相談により、時間外相談も承ります。お気軽にどうぞ。



眼下に広がる田園空間を見て 地域の未来を語り合っています。

小泉寿彦さん こいずみ としひこ

高齢者の皆さんが生涯安心して生活してもらうために、川西地区の中で支え合える環境作りの実現を目的に、平成18年9月、有志15人で設立した「NPO法人うるわしの里」。交通機関を利用することが困難な高齢者の通院や買い物物の足としての「助け合い福祉輸送」、浦里児童クラブの一室で、一人暮らしや昼間一人の高齢者が集まり茶飲み話や趣味の時間を楽しむ「憩いの場」の運営などの地域福祉活動や、遊休荒廃農地へ菜の花や蕎麦などの景観作物を栽培し自然を守る環境保全活動に取り組んでいます。現在では、当地区を中心に約130人が同法人の活動を利用しています。

宿場町の面影を残す浦野宿や、日本の原風景である木造校舎の浦里小学校、里山の裾野に広がるリンゴ畑や田園風景など、自然と歴史に恵まれた地域を見渡せる場所へ展望台を作り、景色を楽しんでほしいと話をしています。

しんでもらおうと、昨年、わがまち魅力アップ応援事業に応募しました。「地域の良さや魅力に住民が気づいていない。眼下に広がる風景を見て、田園空間の価値を再確認するきっかけにしたかった」と、同法人代表理事の小泉寿彦さん(左上の写真)は話します。

昨年11月23日、浦里小学校から北へ10分ほど歩いた高台に建設した「田園空間博物館金剛坊展望台」の完成式と収穫祭を開催。集まった市民約120人は、浅間山や美ヶ原、独鈷山などの眺望を楽しみながら、地元産リンゴや、メダカの棲む田んぼビオトープで作ったコシヒカリのおにぎりなどを味わいました。小泉さんは、「展望台からの景色を見て、地域の歴史を知り現在を見つめ、未来を語ってほしい」と話していました。



NPO法人うるわしの里では、今年度、わがまち魅力アップ応援事業の団体を対象とした、特色あるまちづくり事業の採択を受け、「田園空間展望台と収穫祭事業」を行っています。地元材木業者から購入したスギ材で会員が手作りした展望台は、4.5m四方で高さ4m。ゆっくり眺望を楽しんでもらおうと木製のテーブルや椅子も設置しました。今後は、展望台周辺の清掃や景観作物の栽培による周辺美化など維持管理を推進するとともに、地元の農産物を振る舞う収穫祭は来年度以降も継続して開催する予定です。



わがまち魅力アップ応援事業を紹介するコーナーです。

<広告欄>

ぬくもりと笑顔あふれる、本物の住まい



上田市 教養の家

当社は全棟

- ★長野県産材(木曾ひのき・遠山杉・信州唐松・信州赤松)
- ★長期優良住宅
- ★ふるさと信州・環の住まいで造ります!

イベント予定

- 3月10・11日 増改築ありがとうフェア
- 3月17・18日 まるごとリフォーム 完成見学会
- 3月24・25日 お客様の住まい完成・構造見学会

※詳しくはHPをご覧ください

陽なたの家 開館日:土曜・日曜・祝日 AM10:00~PM5:00
モデルハウス 平日・上記時間外でもご連絡いただけましたら
ご案内致します。

太陽光発電 + OMソーラー
光と熱を上手に使う
ハイブリッド住宅です!

陽なたの家



美し信州建設株式会社
TEL 0268-27-6667

有料広告掲載のお問い合わせは、上田市秘書課 (TEL23・5149) または(有)ダンディ信濃・トミー企画 (TEL23・1706) へ。

姉妹都市の和歌山県九度山町から小学5・6年生66名が上田市を訪れ、スキーやそば打ちなどを満喫する体験学習が行われました。

1月7日のスキー交流には、菅平小学校の児童が参加。ほとんどの九度山町児童が初めてというスキー体験に奮闘するなかで、菅平小児童が時折手を貸し、アドバイスをしながら一緒にスキーを楽しむ交流を深めました。歩くことに苦労していた児童も午後には緩斜面を滑り下りて笑顔を見せていました。

翌日は姉妹都市提携の縁となった、九度山に流された真田昌幸・幸村についての知識を深めたいと、ゆかりの長谷寺を訪れ、昌幸とその父・幸隆夫妻の墓所に参った後、真田氏歴史館を見学しました。

昼は、ゆきむら夢工房でそば打ちを体験。そば粉をこねて固めることや、均一に薄く延ばすことに苦労しながらも、にぎやかに楽しく取り組みました。慣れない大きなそば切り包丁を使い、太さ確かめながら慎重に切り分けて、ようやくできたそばを味わっていました。

姉妹市町児童間交流事業 九度山町の児童とスキー交流



四ツ葉スケッチ

このコーナーでは、4地域の話題や出来事などを紹介しています。

木の温もりあふれる 塩田中新校舎が完成



1月20日、塩田中学校の体育館で来賓約120人、同校の生徒と教職員が出席して新校舎の竣工式が行われました。

昭和33年に開校した同校は老朽化のため改築することとなり、平成18年度から基本設計を始め、20年度から新校舎の建設を開始。昨年11月に外構工事以外のすべての工事が終了しました。新校舎は、広い敷地に南校舎、北校舎、アリーナ棟、渡り廊下棟、格技室棟がゆとりをもって配置され、延べ床面積は1万1934㎡。木材をふんだんに使い、木の温もりあふれる内装が特徴で、地域との交流などにも利用できる「塩のホール」を設置。防災備蓄倉庫やマンホールトイレなど防災拠点機能も整備されています。

式では、23年度生徒会長の峰村竜輝さん（3年）が「この校舎の輝きが何十年も先の、孫の世代まで続くよう、大切に使っていきます」と挨拶し、出席者全員で「ふるさと」を合唱して完成を祝いました。





今年で13回目を迎えるアイスクャンドル祭が2月4日に武石ともしび博物館で開催され、市内外から家族連れなど約150人が訪れました。博物館や庭園には「灯りを楽しむ会」の皆さんや、児童館を利用する子どもたちが手作りした氷灯籠など、約800個が灯され、周辺は幻想的な雰囲気になりました。

灯りを楽しむ会の清住崇之会長は、「昨年の茶灯会に続き震災にあった方々へ、今年も武石から元気を届けよう」と思いを込め、愛しLOVE友の文字を作りました」と話していました。

また、会場内にクイズコーナーを設け、全問正解者はビンゴゲームに参加できる企画で、来場者は大いに楽しみました。当日は寒い日でしたが、「体も心も暖めてください」と書かれた豚汁無料サービス券が配られ、来場者は、会の皆さんの温かい気持ちで締められた美味しい豚汁を食べて暖まりました。



武石

武石ともしび博物館

アイスクャンドル祭



1月27日、西内小学校で登り窯への焼き物の窯入れが行われました。

今回窯入れした作品は約120点で、6年生の卒業制作と親子作品、および地域の焼き物愛好会の皆さんの作品です。

当日は、校舎内に保管してあった作品を6年生が協力して、校舎裏の登り窯まで慎重に運び、指導の先生と一緒に一つひとつ丁寧に窯へ入れた後、窯の口に煉瓦を積み、土を塗って封をしました。

火入れから、窯出しまでは約2週間かかります。窯の中の火の通り具合などで作品の仕上がりが変わるので、子どもたちはどんな作品になるか窯出しを楽しみにしています。

この焼き物作りは、昭和63年に初代の登り窯が造られてから、途切れることなく続いていて、現在の登り窯は、平成6年に保護者の協力で作られた2代目。

毎年11月と2月の年2回、窯たきをして焼き物を作っています。

卒業制作は、子どもたちの大切な思い出であり、すばらしい作品を作り出してくれる登り窯は、地域の大切な宝物です。

西内小学校卒業制作
登り窯が作り出す大切な思い出

丸子





原田泰治の世界展 in 上田 2012
情報提供／「ふるさと」うえだ 絆深めて「実行委員会

1月22日から2月12日まで、上田創造館文化ホールで新生上田市5周年記念事業「原田泰治の世界展 in 上田 2012」が開催され、原田泰治氏が描いた原画69点が展示されました。また期間中の1月28日・29日、2月12日には原田先生のサイン会が、2月4日には子ども絵画教室が開催されました。

今回は、平成20年の「武石の秋」に加え、「桜色の里」(古安曾)、「雪舞うほとり」(生田)、「真夏の午後」(傍陽)の新作3点が発表され、市内4地域の春夏秋冬を描いた作品が展示されました。

初日のギャラリートークでは、原田さんが取材で絵を描く場所を探す苦労や、絵は空や遠い山から描き始めるなど描写方法を説明し、「上田の皆さんに、ふるさとにこんないい所があることを再認識してもらい、更に自信を持つて欲しい」と話しました。

この日、夫婦で会場を訪れた小林俊郎さん(埼玉県)は、「新作が展示されると思って来ました。原田さんの絵は山里や農村の風景がいいです。子どもの頃の記憶がよみがえります」と話していました。



読者通信は、市民の皆さんからの話題提供や投稿でつづるコーナーです。

「広報うえだ」へのご意見・ご要望などをお寄せください。

郵送、電話、FAX、Eメール(koho@city.ueda.nagano.jp)で、秘書課まで。